

平成28年度（平成27年度決算）体育館等における個人利用に係る想定利用人数及び1人あたり原価平均の算出表

資料5

(単位：円)

施設	種目	想定利用人数の算出			1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B			
スポーツセンター	第1体育室 (全面)	バドミントン	6	8	48	10,120	211
		バスケットボール	2	20	40		253
		バレーボール	2	36	72		141
		卓球	10	8	80		127
	第2体育室	剣道	1	4	4	2,934	734
		ダンス	1	36	36		82
		軽体操	1	40	40		73
総合体育館	第1体育室 (全面)	バドミントン	8	8	64	10,772	168
		バスケットボール	2	20	40		269
		卓球	12	8	96		112
	第2体育室	卓球	8	8	64	2,580	64
		剣道	1	4	4		4
		ダンス	1	45	45		45
		軽体操	1	50	50		50
南町スポーツ・文化交流センター	第1体育室	バドミントン	3	8	24	3,486	145
		バスケットボール	1	20	20		174
		バレーボール	1	36	36		97
		卓球	10	8	80		44
武道場	多目的ホール	弓道	5	2	10	1,488	149
		アーチェリー	6	4	24		62
	剣道場	剣道	2	4	8	1,292	162
	柔道場	柔道	2	4	8	910	114

施設	種目	想定利用人数の算出			1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B			
スポーツセンター	温水プール	プール	6	6	36	6,269	174
	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,701	170
	ランニング走路	ランニング	—	10	10	2,881	288
総合体育館	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,757	176

※「種目」は、各施設で個人開放を行っている種目とした。

※「1面利用人数」(B)は、1面もしくは1台に対して試合のできる人数の倍の人数とした。(バドミントン・卓球はダブルス、バスケットは5人、バレーは9人)